

国際融合文化学会 (ISHCC) 『融合文化研究』原稿募集要項

募 集 要 項

1. 会員の国際融合文化に関わる研究論文の発表の場として、学会機関誌を創刊し、以降原則として年2回発行していくものとする。但し、一回は電子学会誌とし、二回目の発行時に合併印刷する。学会機関誌の名称は『融合文化研究』とする。
2. 投稿の資格は、投稿時点で、その年度の会費を納入している国際融合文化学会の会員に限る。
3. 原則として年に2回論文を募集する。募集期間については都度、学会事務局（または編集委員会）より連絡するものとする。
4. 応募論文は融合文化に関連するテーマであることが望まれる。応募論文は学会誌等に未発表の論文であること。但し、口頭発表済だが学会誌等に論文投稿していないものについては、その旨明記していれば審査の対象となり得る。
5. 原稿の採択および掲載順は、審査委員会（編集委員会が兼ねる）で査読の上、決定する。
6. 原稿の採択が決まった執筆者からは、学会機関誌発行にかかる費用の一部を、執筆者負担金として徴収する。写真印刷が必要な場合は、執筆者の負担として、別途必要な費用を徴収する。執筆者負担金の金額は、2ページにつき1,000円とする。但し、20ページを超える分は、2ページにつき2,000円とする。
7. 執筆者には『融合文化研究』5冊を贈呈する。また、希望者には抜刷りの印刷にも応じる。抜刷り印刷にかかる費用は、別途申込者から必要な費用を徴収する。
8. 投稿論文は返還しない。
9. 募集の期間は、学会のホームページ <http://atlantic.gssc.nihon-u.ac.jp/~ISHCC/> で告示する。
10. 募集要項・執筆規定は改定されることもあるので上記ホームページで確認すること。

執 筆 規 定

1. 原稿の書式 Microsoft Word を使って原則として横書きで作成すること。
B5判 横書き 40字 35行 10ポイント 4ページ以上（タイトル、注、図版等すべてを含めて、操作は「ファイル」>「ページ設定」から） ページ数は原則として偶数ページで終わるものとする。余白（上25mm 下20mm 右20mm 左20mm ヘッダー12mm フッター10mm）
 本文のフォントは、和文はMS明朝、英文はCenturyとする。英字と2桁以上の数字は半角で入力する。
2. 和文タイトルには、英訳を付けること。英文タイトルには、和訳を付けること。
 タイトルのフォントは、和文はMSゴシック 14ポイント、英文フォントはCentury Gothic 14ポイントとする。1行あけて氏名（MSゴシック 12ポイント）、英文氏名（Century Gothic 12ポイント）とする。
3. 和文論文には英文の要旨を付けること。英文論文には和文の要旨を付けること。要旨は5行以上、20行以内とし、最後に **key words** をあげること。要旨は氏名から2行改行して本文を始める。
4. 和文タイトルの後、改行して英文タイトルを入れ、1行あけて和文氏名を入れ、改行して英文氏名を入れ、2行あけて英文要旨を入れ、2行あけて本文を書き出すこと。英文論文は和文と英文に順序を逆にする。英文氏名は、姓を先にして **UEDA Kuniyoshi** の形式とする。ローマ字は原則としてヘボン式とする。
5. **完全原稿で提出すること。英文は必ずネイティブ・チェックを受けておくこと。**また、日本語を母国語としない執筆者が日本語で書いた文章は、しかるべき日本人によるネイティブ・チェックをうけておくこと。原則として、提出された原稿をそのまま版下とし、校正は行わない。編集委員会でページ付けと書式の統一を行う。
6. 原則として E-mail の添付ファイルで提出すること。画像等を含んだファイルでサイズが大きいときは、CD-R で提出する。提出された CD-R は返還しない。
7. 執筆希望者はあらかじめサンプルファイルを下記 HP よりダウンロードして参考にすることが望ましい。 <http://atlantic.gssc.nihon-u.ac.jp/~ISHCC/>（募集開始時に公開予定）